

大東島地方の天候

2023年（令和5年）

令和6年1月24日
南大東島地方気象台

天候の特徴

- ・2023年の南大東（南大東村在所）の年平均気温は平年より高く、年降水量は平年よりかなり少なく、年間日照時間は平年並だった。南大東（南大東村在所）、旧東（南大東空港）、北大東（北大東空港）いずれも年降水量の少ない方からの極値を更新した。
- ・沖縄地方の梅雨入りは5月18日ごろ（平年は5月10日ごろ）、梅雨明けは6月25日ごろ（平年は6月21日ごろ）でいずれも平年より遅かった。梅雨の時期（5月～6月）の南大東（南大東村在所）の降水量は平年比の45%、日照時間は97%であった。
- ・台風の年間発生数は17個で少なかった（平年は25.1個）。沖縄県への台風の年間接近数は6個（平年は7.7個）、大東島地方への接近数は4個（平年は3.4個）だった。

1 2023年の気温・降水量・日照時間

南大東の年平均気温の平年差は+0.4℃で高く、年降水量の平年比は51%でかなり少なく、年間日照時間の平年比は100%で平年並だった。

表1-1 2023年の気温・降水量・日照時間

地点名	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
南大東	23.9	+0.4	高い	830.0	51	かなり少ない	2124.0	100	平年並

※この資料で使用している平年値の統計期間は、南大東は1991～2020年、旧東及び北大東は2003～2020年である。

※南大東の「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の下位または上位10%（3位まで）に相当する場合には、「かなり低い（少ない）」または「かなり高い（多い）」と表現する。沖縄地方の梅雨入り・梅雨明けの時期の「早い」、「平年並」、「遅い」、の階級についても、同様の方法で決めている。

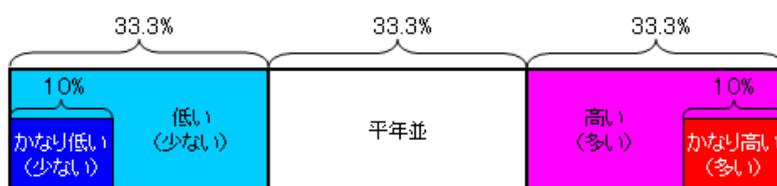


図1-1 「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」の階級

(1) 気温

年平均気温は、南大東（南大東村在所）で23.9℃（平年差+0.4℃）と平年より高かった。旧東（南大東空港）は23.9℃（平年差+0.1℃）、北大東（北大東空港）は24.2℃（平年差+0.2℃）だった。

月別で見ると、南大東の4月の月平均気温は22.5℃（平年差+0.9℃）で、平年よりかなり高かった。旧東の5月の月平均気温は、23.4℃（平年差-0.9℃）で、月平均気温の低い方からの5月としての極値を更新した。

南大東の最高気温は33.4℃（7月7日）、最低気温は9.1℃（1月31日）だった。また、日最高気温30℃以上（真夏日）の年間日数は105日であった。

表1-2 2023年の月平均気温(上行)と平年値(下行)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
南大東	18.1	19.3	20.5	22.5	23.8	26.6	29.1	28.2	28.7	25.8	23.5	20.4	23.9
	18.0	18.1	19.5	21.6	24.1	26.9	28.7	28.6	27.9	25.9	23.1	19.7	23.5
旧東	18.3	19.2	20.6	22.4	23.4	26.5	28.9	28.1	28.7	26.3	23.6	20.6	23.9
	18.3	18.7	19.5	21.5	24.3	27.0	28.8	28.9	28.2	26.3	23.5	20.1	23.8
北大東	18.5	19.5	20.8	22.5	23.7	26.7	29.3	28.5	29.1	26.7	23.9	20.9	24.2
	18.5	18.8	19.6	21.6	24.4	27.1	29.1	29.2	28.5	26.5	23.7	20.3	24.0

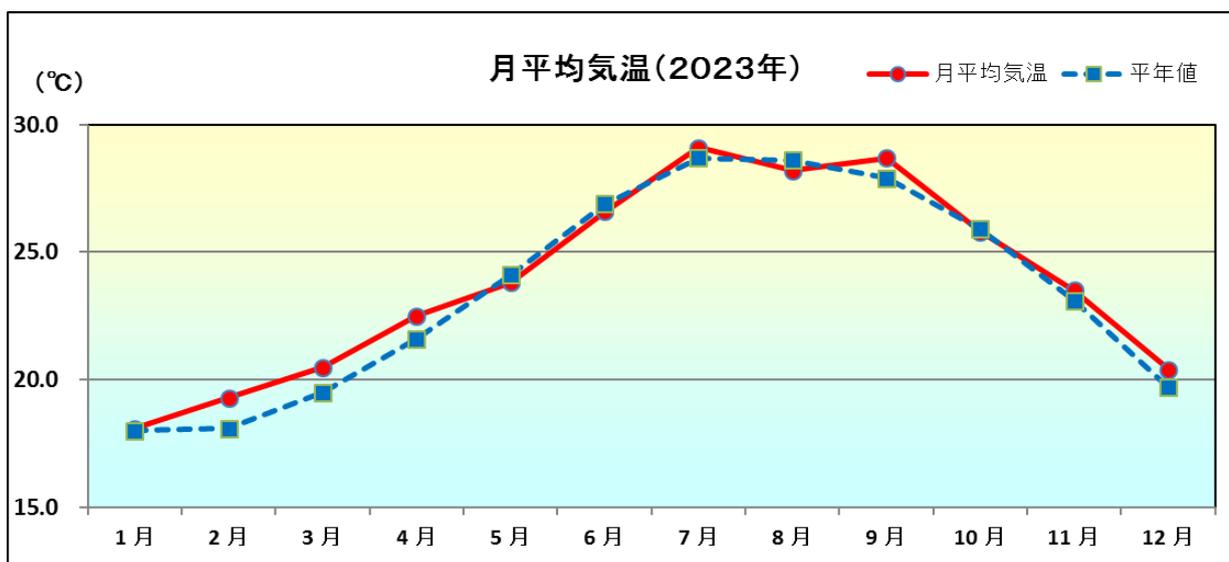


図1-2 2023年の南大東の月平均気温と平年値

(2) 降水量

年降水量は、南大東（南大東村在所）で830.0ミリ（平年比51%）と平年よりかなり少なかった。また、旧東（南大東空港）は817.0ミリ（平年比54%）、北大東（北大東空港）は851.0ミリ（平年比58%）だった。

月別で見ると、南大東の1月、3月、5月及び11月の月降水量はそれぞれ31.5ミリ（平年比41%）、5.0ミリ（平年比6%）、73.5ミリ（平年比33%）、33.5ミリ（平年比28%）で、いずれも平年よりかなり少なく、旧東の11月の月降水量は33.0ミリで、月降水量の少ない方からの11月としての極値を更新した。

表1-3 2023年の月降水量(上行)と平年値(下行)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
南大東	31.5	23.5	5.0	42.5	73.5	117.5	47.5	154.0	47.0	88.5	33.5	166.0	830.0
	77.0	79.9	84.2	113.6	222.0	199.6	118.0	151.1	167.9	180.5	120.9	124.7	1639.3
旧東	32.5	19.5	5.5	39.0	75.5	101.5	45.0	165.5	40.5	103.5	33.0	156.0	817.0
	74.1	73.7	69.7	102.7	210.4	206.3	98.7	121.4	150.1	181.0	116.8	120.2	1525.0
北大東	43.0	14.0	10.0	53.5	111.5	96.5	34.0	165.5	32.0	96.0	48.5	146.5	851.0
	67.1	65.7	70.5	112.6	210.5	206.4	79.4	126.1	145.1	175.8	104.7	105.1	1469.0

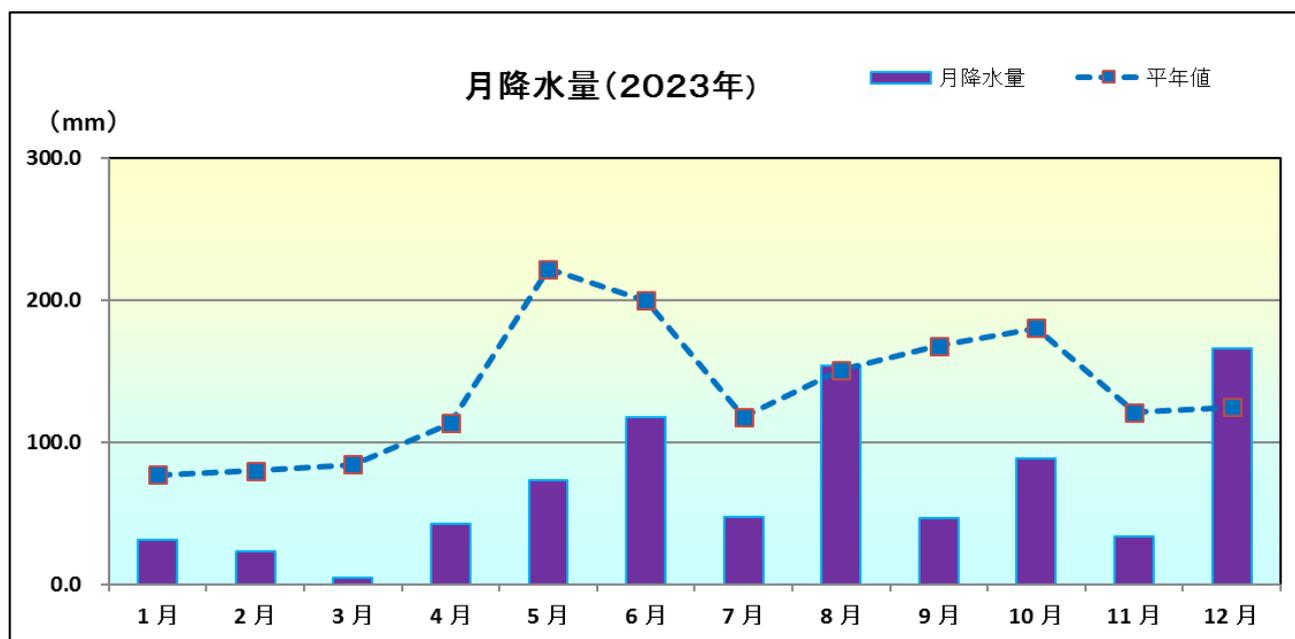


図1-3 2023年の南大東の月降水量と平年値

(3) 日照時間

年間日照時間は、南大東（南大東村在所）で2124.0時間（平年比100%）と平年並だった。

月別で見ると、南大東の3月及び9月の月間日照時間はそれぞれ190.0h（平年比123%）と260.1h（平年比118%）で平年よりかなり多かった。8月の月間日照時間は180.2h（平年比72%）で平年よりかなり少なかった。

表1-4 2023年の南大東の月間日照時間と平年値、平年比

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
日照時間 (h)	150.9	103.3	190.0	143.8	185.4	192.4	269.9	180.2	260.1	201.8	150.8	95.4	2124.0
平年値 (h)	121.3	120.3	154.0	152.8	171.0	219.3	277.8	249.3	220.4	178.4	136.4	120.8	2121.7
平年比 (%)	124%	86%	123%	94%	108%	88%	97%	72%	118%	113%	111%	79%	100%

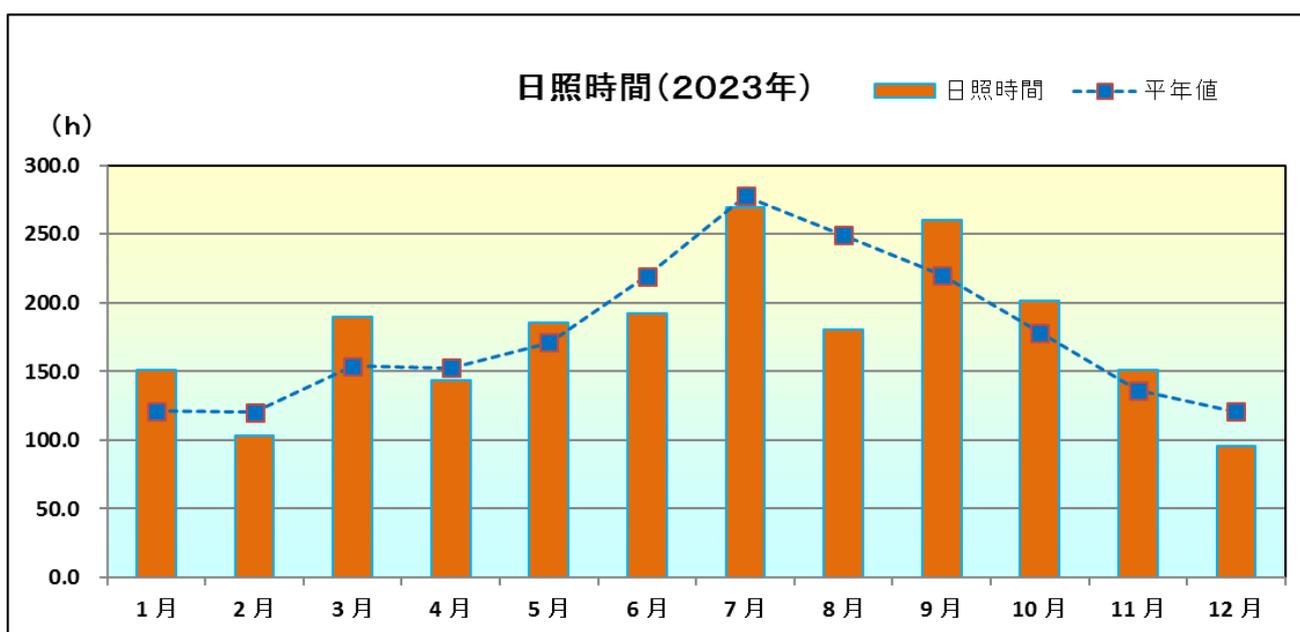


図1-4 2023年の南大東の月間日照時間と平年値

2 天候の経過

(1) 冬 (2022年12月～2023年2月)

12月は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった日もあった。1月以降は寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。南大東の平均気温は平年より高く、降水量は平年よりかなり多く、日照時間は平年より少なかった。

表 2-1 2022年12月～2023年2月の3か月間の平均気温・降水量及び日照時間

地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
南大東	19.2	+0.6	高い	431.5	158	かなり多い	324.9	89	少ない

(2) 春 (3月～5月)

3月から4月にかけて高気圧に覆われ晴れた日が多かった。5月は梅雨前線や高気圧のへりを回る湿った空気の影響で曇りや雨の日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。南大東の平均気温は平年より高く、降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年より多かった。

表 2-2 3月～5月の3か月間の平均気温・降水量及び日照時間

地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
南大東	22.3	+0.6	高い	121.0	29	かなり少ない	519.2	109	多い

(3) 夏 (6月～8月)

太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や台風の影響で曇りや雨の日が多かった。大雨や大荒れの天気となった日もあった。南大東の平均気温は平年並で、降水量は平年より少なく、日照時間は平年よりかなり少なかった。

表 2-3 6月～8月の3か月間の平均気温・降水量及び日照時間

地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
南大東	28.0	-0.1	平年並	319.0	68	少ない	642.5	86	かなり少ない

(4) 秋 (9月～11月)

台風や前線、気圧の谷などの影響で曇りや雨の日もあり、大雨や荒れた天気となった日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。南大東の平均気温は平年より高く、降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年よりかなり多かった。

表 2-4 9月～11月の3か月間の平均気温・降水量及び日照時間

地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
南大東	26.0	+0.4	高い	169.0	36	かなり少ない	612.7	114	かなり多い

3 梅雨

沖縄地方の梅雨入りは5月18日ごろ（平年は5月10日ごろ、昨年5月4日ごろ）、梅雨明けは6月25日ごろ（平年は6月21日ごろ、昨年6月20日ごろ）でいずれも平年より遅かった。

大東島地方では、梅雨前線や台風の影響で雨や曇りの日となり、大雨や荒れた天気となった日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

梅雨時期（5月～6月）の降水量は、南大東、旧東、北大東いずれも平年の半分以下となった。日照時間は、南大東で平年の97%であった。

表3-1 2023年の梅雨の時期（5月～6月）の降水量

地点	5月の降水量		6月の降水量		5月～6月（2か月間）		
	降水量（mm）	平年値（mm）	降水量（mm）	平年値（mm）	降水量（mm）	平年値（mm）	平年比（%）
南大東	73.5	222	117.5	199.6	191.0	421.6	45
旧東	75.5	210.4	101.5	206.3	177.0	416.7	42
北大東	111.5	210.5	96.5	206.4	208.0	416.9	50

表3-2 2023年の梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	日数	平年値（日）	時間（h）	平年比（%）
南大東	11	20.0	377.8	97

4 台風

台風の年間発生数は17個(平年25.1個)だった。8月までの発生数は12個で平年並だったが、9月以降の発生数は5個(平年値11.6個)で1951年の統計開始以降最も少なくなった。沖縄県への年間接近数は6個(平年7.7個)、大東島地方への年間接近数は4個(平年3.4個)だった。

表4-1 2023年の台風発生数と沖縄県及び大東島地方への接近数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
台風の発生数	0	0	0	1	1	1	3	6	2	2	0	1	17
平年値	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.6	3.7	5.7	5.0	3.5	2.2	1.0	25.1
沖縄県への接近数	0	0	0	0	1	2	1	1	2	1	0	0	6
平年値	—	—	—	0.0	0.4	0.6	1.5	2.2	1.9	1.1	0.3	0.0	7.7
大東島地方への接近数	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	5
平年値	—	—	—	0.0	0.3	0.3	0.4	0.8	0.8	0.7	0.2	0.0	3.4

※台風の接近とは、台風が気象官署から 300km 以内を通過したものをいう。

(注) 1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない場合がある。

(注) 1月～3月の月間接近数の平年値にある“—”は、平年値の統計期間(1991年～2020年の30年間)に台風の接近が1個もなかったことを示す。

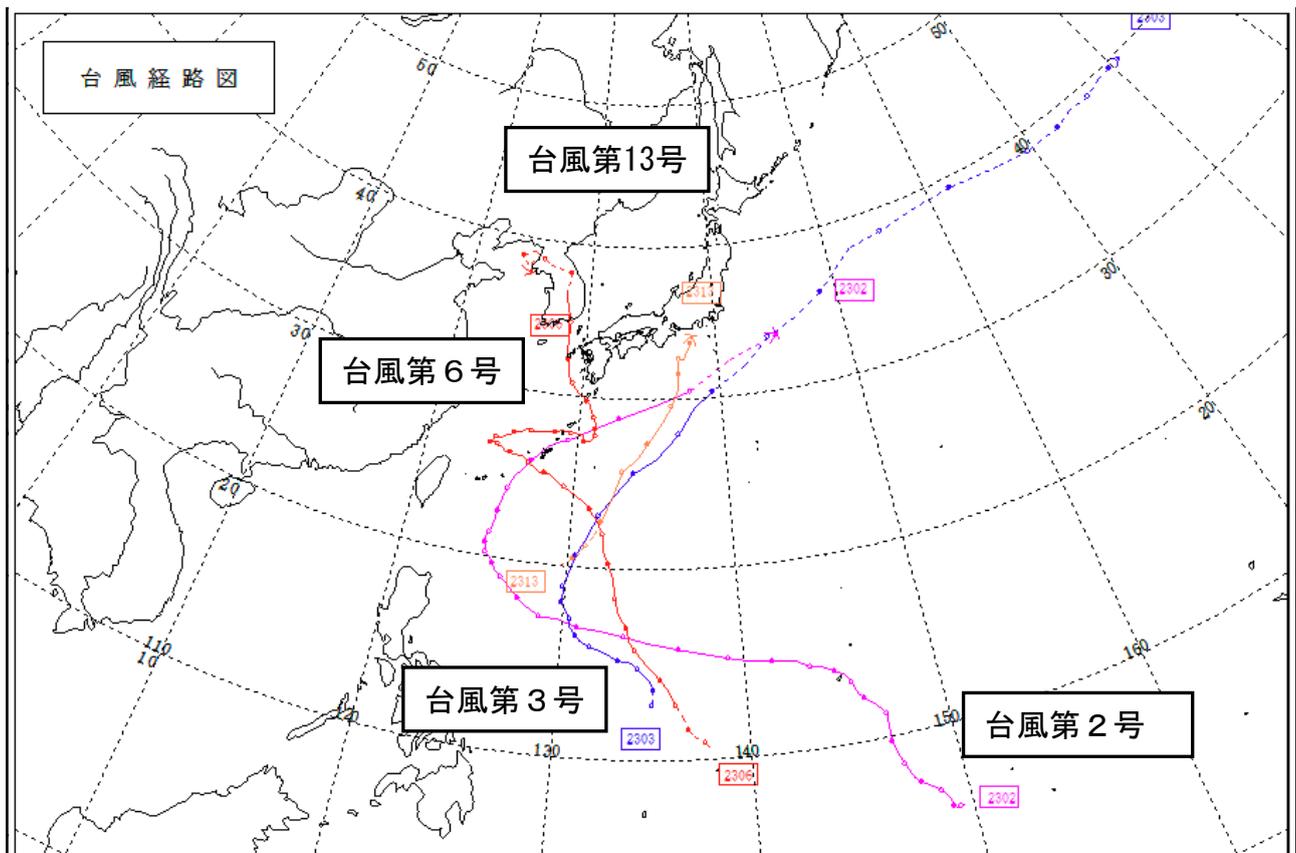


図4-1 大東島地方に接近した台風の経路図

(1) 気象概況及び南大東、旧東、北大東の観測値

①台風第2号

5月20日21時にカロリン諸島で熱帯低気圧から変わった台風第2号は、発達しながら北西に進み、25日21時にはマリアナ諸島で中心気圧900hPa、最大風速60m/sの猛烈な勢力となった。その後、徐々に勢力を弱めながら31日から6月1日にかけて宮古島の東海上を北東に進み、暴風域がなくなり沖縄本島付近を通過後、日本の南に進んだ。

表4-2 台風第2号の観測値

	南大東	旧東	北大東
最低海面気圧 起時	994.1 hPa 6月2日11時42分	—	—
最大風速 起時	南南西 18.6 m/s 6月2日10時21分	南南西 17.1 m/s 6月2日11時38分	南 19.2) m/s 6月2日11時03分
最大瞬間風速 起時	南南西 30.3 m/s 6月2日10時14分	南南西 25.7 m/s 6月2日12時04分	南 26.2) m/s 6月2日10時55分
期間降水量 期間	94.0 mm 5月30日～6月2日	78.5 mm 5月30日～6月2日	83.5] mm 5月30日～6月2日

※ ‘)’ 付きの値は準正常値（統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている）、’) 付きの値は資料不足値（統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている）を意味します。

②台風第3号

6月6日21時にフィリピンの東で熱帯低気圧から変わった台風第3号は、発達しながら北西に進み、8日21時には強い勢力となり、11日に勢力をやや弱めて南大東島の東海上を北東に進んだ。その後、12日21時に八丈島の南で温帯低気圧に変わった。

表4-3 台風第3号の観測値

	南大東	旧東	北大東
最低海面気圧 起時	996.6 hPa 6月11日16時03分	—	—
最大風速 起時	東南東 10.3 m/s 6月11日07時09分	北 9.9 m/s 6月11日18時29分	東南東 17.0 m/s 6月11日07時27分
最大瞬間風速 起時	東南東 17.1 m/s 6月11日07時01分	南東 16.5 m/s 6月11日07時04分	東南東 22.1 m/s 6月11日07時19分
期間降水量 期間	8.5 mm 6月10日～12日	8.5 mm 6月10日～12日	7.5 mm 6月10日～12日

③台風第6号

7月28日9時にフィリピンの東で熱帯低気圧から変わった台風第6号は、発達しながら北よりに進み、31日9時には中心気圧945hPa、最大風速45m/sの大型で非常に強い勢力となった。その後、進路を西よりに変え、8月2日にかけて沖縄本島と宮古島の間を東シナ海に進んだ。2日21時から西への動きがゆっくりとなり、3日は宮古島の北海上でほとんど停滞した。3日15時に大型で強い勢力となり、4日は進路を東に変え、沖縄本島に再び接近した。沖縄本島の北海上を東に進んだ後、7日は進路を北よりに変え、10日にかけて九州の西海上を北上した。

表4-4 台風第6号の観測値

	南大東	旧東	北大東
最低海面気圧 起時	983.0 hPa 8月7日02時00分	—	—
最大風速 起時	東 20.6 m/s 8月1日02時20分	南西 20.4 m/s 8月6日19時19分	東南東 25.0 m/s 8月1日02時34分
最大瞬間風速 起時	東 30.5 m/s 8月1日02時10分	南西 27.8 m/s 8月6日19時20分	東南東 31.4 m/s 8月1日02時28分
期間降水量 期間	141.5 mm 7月31日～8月7日	142.5 mm 7月31日～8月7日	139.5 mm 7月31日～8月7日

④台風第13号

9月5日21時に日本の南で熱帯低気圧から変わった台風第13号は、ほぼ勢力を維持したまま北東に進み、6日にかけて南大東島に接近した。その後、南大東島の東海上を北東に進み、8日に東海道沖で熱帯低気圧に変わった。

表4-5 台風第13号の観測値

	南大東	旧東	北大東
最低海面気圧 起時	1004.0 hPa 9月6日04時29分	—	—
最大風速 起時	北北西 8.3 m/s 9月6日08時40分	西北西 8.9 m/s 9月6日11時58分	北西 9.7 m/s 9月6日12時15分
最大瞬間風速 起時	北西 13.6 m/s 9月6日07時30分	北西 13.4 m/s 9月6日11時58分	北西 13.4 m/s 9月6日12時24分
期間降水量 期間	0.5 mm 9月5日～6日	2.0 mm 9月5日～6日	2.5 mm 9月5日～6日

5 統計開始からの記録更新表（南大東、旧東、北大東）

（1）月の統計値に関する統計開始からの記録更新

月の統計値に関する統計開始からの記録更新（歴代1位のみ）は以下のとおり。

なお、「月降水量の多い方から」、「月平均気温の高い方から」、「月最大24時間降水量」、「月間日照時間の多い方から」及び「月間日照時間の少ない方から」の記録更新はなかった。

表5-1 月平均気温の低い方から “*”はタイ記録を示す

月	地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	これまでの最高 (°C)	統計開始	平年値 (°C)
5月	旧東	23.4*	-0.9	23.4 (2008年)	2003年5月	24.3

表5-2 月降水量の少ない方から

月	地点名	降水量 (mm)	平年比 (%)	これまでの最小 (mm)	統計開始	平年値 (mm)
3月	旧東	5.5	8	9.0 (2010年)	2003年3月	69.7
11月	旧東	33.0	28	34.5 (2014年)	2003年11月	116.8

表5-3 年間の記録

地点名	要素	観測値	観測月	これまでの記録	統計開始
旧東	月降水量の少ない方から	5.5 mm	3月	9.0 mm (2010年3月)	2003年1月

(2) 日統計値に関する統計開始からの記録更新

日の統計値に関する統計開始からの記録更新（歴代1位のみ）は以下のとおり。

なお、「日最低海面気圧」、「日降水量」、「日最大1時間降水量」、「日最高気温の低い方から」、「日最低気温の低い方から」、「日最低気温の高い方から」、「日最小相対湿度」、「日最大風速・風向」及び「日最大瞬間風速・風向」の記録更新はなかった。

表5-4 月別の記録 “*”はタイ記録を示す

月	地点名	要素	観測値及び観測日	これまでの記録	統計開始
3月	旧東	日最高気温の高い方から	27.2℃ 3月24日	27.1℃ 2012年3月7日	2003年3月
4月	旧東	日最大10分間降水量	9.0mm* 4月15日	9.0mm 2010年4月9日	2009年4月
10月	北大東	日最高気温の高い方から	33.0℃ 10月3日	32.9℃ 2023年10月1日	2003年10月

※年間の記録はなし。

(3) 年の統計値に関する統計開始からの記録更新

年の統計値に関する統計開始からの記録更新（歴代1位のみ）は以下のとおり。

「年平均気温の高い方から」、「年平均気温の低い方から」、「年降水量の多い方から」、「年間日照時間の多い方から」及び「年間日照時間の少ない方から」の記録更新はなかった。

表5-5 年間の記録

地点名	要素	観測値	平年比 (%)	これまでの記録	統計開始
南大東	年降水量の少ない方から	830.0 mm	51	1050.0 mm (2002年)	1942年
旧東	年降水量の少ない方から	817.0 mm	54	1113 mm (2006年)	2003年
北大東	年降水量の少ない方から	851.0 mm	58	1037 mm (2003年)	2003年

(4) 猛暑日、真夏日等の年間日数

南大東の「日平均気温25℃以上年間日数」、「日最高気温30℃以上（真夏日）の年間日数」、「日最高気温35℃以上（猛暑日）の年間日数」、「日最高気温25℃以上年間日数」、「日最低気温25℃以上年間日数」、「日最低気温25℃以上の日の継続日数」及び「日最高気温30℃以上の日（真夏日）の継続日数」の記録更新はなかった。

6 生物季節観測

南大東島の生物季節の観測は、さくら（ひかんざくら）の開花と満開、すすきの開花を対象としている。2023年の観測は以下のとおり。

表6 2023年の生物季節観測

観測場所	種別	現象	2023年	平年値	2022年	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
南大東島	さくら（ひかんざくら）	開花	2月7日	1月20日	1月28日	+18	1月4日	2月9日
南大東島	すすき	開花	10月30日	10月24日	10月26日	+6	9月18日	11月13日

平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示す。